

第378回三木市議会定例会 市長 開会あいさつ

令和5年11月28日

議会の開会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

本日は、第378回市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆さまにおかれましては、公私ご多用の中ご出席を賜り、誠にありがとうございます。

また、平素から市政の運営につきまして、格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。

国において、「デフレ完全脱却のための総合経済対策」が閣議決定され、その中で重点支援地方交付金が追加で交付されることとなりました。これに基づき、物価高騰の影響が特に大きい低所得者の生活を支援するため、住民税非課税世帯に対し、既に支給を行っている1世帯当たり3万円に加え、7万円の給付金を支給いたします。この給付金については一刻も早くお届けできるよう対応してまいります。また、重点支援地方交付金を活用し、物価高騰の影響を受けている市民や事業者に対する支援策を早急にまとめます。国や県の支援内容を踏まえ、市民や事業者

に必要な支援が届くよう検討してまいります。

さて、今月4日、5日には、三木金物まつりを開催しました。4年ぶりにコロナ禍以前の通常規模での開催とし、2日間で12万人の方に来場いただきました。メイン会場である「三木山総合公園」では、両日とも開場前から行列ができ、金物展示直売会や、びっくり市、農産物市場など、多くの方々にぎわいました。

「みっきい広場」では、ステージイベントが復活し、力強い和太鼓やダンスパフォーマンスなど、出演者と観客が一体となり、盛り上がりました。「かじやの里メッセみき」では、山田錦振興プロジェクトと北播磨農と食の祭典を共催しました。日本酒の試飲や販売などにより、質・量ともに日本一を誇る酒米山田錦の魅力を広くPRすることができました。

今月4日には、スナッグゴルフ対抗戦JGT Oカップ全国大会が開催され、全国から勝ち進んだ25チーム119名の選手が三木市に集まり、熱戦を繰り広げました。出場した小学生は、県内外の強豪選手とプレーを交えたことで、ゴルフへの関心もより強くなったことと思います。トッププロ6名も参戦し、大会を大いに盛り上げていただきました。この大会や春高・春中ゴルフの開催をはじめ、今後も市を挙げてジュニアゴルファーの聖

地化と更なるゴルフの普及に取り組んでまいります。

また、スポーツの秋を迎える中、今月2日から6日には、三木ホースランドパークにおいて、大学生の馬術日本一を決める「全日本学生馬術大会」が開催されました。三木ホースランドパークは、同大会の開催基準を満たす西日本で唯一の馬術施設であり、2年に一度、この大会が開催されているほか、多くの馬術競技が開催されています。今月12日から19日には、三木総合防災公園のビーンズドームにおいて、国内屈指の国際テニストーナメントである「兵庫ノアチャレンジャー」が開催されました。世界のトップをめざす、将来有望な選手たちが集い、素晴らしいプレーを存分に披露されました。さらに、先日、防災科学技術研究所の創立60周年記念式典にご招待いただき、事業の発展に多大な貢献をした団体として感謝状をいただいております。三木市は、同研究所が運営する施設、世界最大の3次元震動台を有するEーディフェンスに加え、実大免震試験機（Eーアイソレーション）があるなど、防災の拠点としての機能も備えています。

市としては、三木金物、酒米山田錦、ゴルフという三大地域資源をはじめ、三木市の魅力をさらにPRしてまいりたいと考えています。また、2025大阪・関西万博においては、市外をはじめ、広く海外にも三木市の魅力を発信する絶好の機会ととら

えています。

今月14日には、令和5年度万博国際交流プログラムのコーディネーター連携モデル事業に、全国で12自治体の一つとして三木市が選定されました。このたびのモデル事業については、2020東京オリンピックでのフランス陸上チームのホストタウンとしての交流経験や令和4年度に内閣官房国際交流プログラム調査事業に選定され様々な交流事業を行った経験を活かし、引き続き万博を見据えたフランスとの交流を進めます。フランスにおいて、ワイナリーでの三木金物の使用体験等を実施するほか、大阪・関西万博が開催される大阪において、三木市内の高校生とフランスの方々との体験型交流イベントを開催するとともに、フランス人シェフによる日本酒に合うメニュー開発などにもチャレンジします。万博を一過性のものとしてとらえるのではなく、チャンスと捉え、異文化に触れる機会の創出により市内の子どもたちや市民の方々との文化交流を図るとともに、フランスの方々に三木金物や山田錦など地域資源に触れていただき、三木を知っていただくだけでなく、経済交流につなげていくことを目的に進めています。本市としては、国内外から約2,800万人が訪れる大阪・関西万博を契機とした国際交流の取組を、一時的なものとし、持続可能な交流とし、地域経済の活性

化にもつなげていきたいと考えています。

来月2日、3日には、今年で3回目となる湯の山街道のライトアップを実施します。湯の山街道を三木の伝統工芸「染形紙」を用いた手作り灯籠の暖かな光で彩り、幻想的な空間を演出します。2日には、酒蔵で日本酒の飲み比べなど、日本酒を堪能できる一夜限りの「酒蔵バー」をはじめ、湯の山街道周辺の店舗などとコラボしたタイアップイベントの開催も予定しています。三木の地域資源に触れることができる体験型のイベントですので、多くの方々にご参加いただき、お楽しみいただきたいと思います。

このたびの市議会定例会は、条例関係が5件、補正予算関係が7件、併せて12件の提案を予定いたしております。

また、後日、条例関係1件、人事案件1件の提案を予定しております。

議員の皆さまにおかれましては、どうか慎重なるご審議をいただき、ご賛同を賜りますようお願い申し上げます。開会のあいさつといたします。